

函 都 行

函 経 商

令和4年(2022年)12月2日

経済建設常任委員会委員 各位

都市建設部長

経済部長

参考資料の配付について

このことについて、別添のとおり函館駅前東地区市街地再開発準備組合から下記に係る文書の提出があったことから、資料を配付いたします。

記

- 1 函館駅前東地区市街地再開発事業の進捗状況等について

(都市建設部建築行政課)

(経済部商業振興課)

函館駅前東地区市街地再開発事業の進捗状況等について

1 再開発事業の主な経過等

- ・令和元年（2019年）7月 函館駅前東地区市街地再開発準備組合設立
- ・令和2年（2020年）9月 函館圏都市計画第一種市街地再開発事業の決定
- ・令和2年（2020年）9月 参加組合員予定者等の選定
- ・令和3年（2021年）8月 函館圏都市計画第一種市街地再開発事業の決定
変更（施行区域の拡大）
- ・令和3年（2021年）11月 函館駅前東地区市街地再開発事業の進捗状況に
ついて（経済建設常任委員会資料配付）

※予定では再開発組合が設立されている段階であるが遅れを生じている。

2 函館駅前東地区市街地再開発準備組合の今後の方針

（1）施設計画の基本的考え方

- ・当初から計画しているホテル棟・マンション棟・商業棟・全天候型交流広場で構成される複合施設という考え方は維持する。

（2）事業計画等について

- ・ホテル棟やマンション棟などにおける規模の変更、仕様の見直し、基礎工事の見直しなどによる建設工事費の削減等を図り、事業計画や収支計画を見直す。
- ・事業スケジュールについても、事業計画等の見直しの中で検討を行い、令和8年度中の再開発ビルの竣工に向けて鋭意努める。

3 市としての考え方

函館駅前東地区市街地再開発準備組合から、別添のとおり文書の提出があったところであるが、昨今の地域経済情勢を勘案すれば、事業計画等の見直しはやむを得ないものとする。

当該再開発事業は、当市の中心市街地活性化にとって必要不可欠な事業であることから、市としても事業の円滑な施行に向けて、引き続き必要な協力・支援をしていく。

なお、公共施設の整備に関しては、再開発事業の進捗を踏まえ、市民や議会および有識者などの意見もお聞きしながら丁寧に進めていく。

2022年（令和4年）12月2日

函館市長 工藤 壽 樹 様

函館駅前東地区市街地再開発準備組合
理事長 渡 辺 良 三

函館駅前東地区市街地再開発事業の進捗状況について

謹啓 貴市におかれましては、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素は、当組合に対して格別のご指導、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当組合では、これまで再開発組合設立認可申請に向け、マンション・ホテル事業者との参画条件に関する協議・交渉のほか、参加組合員予定者との保留床取得にかかる買上げ交渉などを行ってきたところでありますが、昨今の急激なエネルギー価格・建設物価・人件費などの高騰により、当初計画していた総事業費の増嵩が見込まれる事態となり、事業計画や収支計画の見直しが必要な状況となってきたところであります。

現在、下記のとおり取組みを進めているところでありますので、事情をご賢察いただくとともに、今後とも貴市のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

謹 白

記

1. 施設計画の基本的考え方

- ・当初から計画しているホテル棟・マンション棟・商業棟・全天候型交流広場で構成される複合施設という考え方は維持する。

2. 事業計画等について

- ・ホテル棟やマンション棟などにおける規模の変更、仕様の見直し、基礎工事の見直しなどによる建設工事費の削減等を図り、事業計画や収支計画を見直す。
- ・事業スケジュールについても、事業計画等の見直しの中で検討を行い、令和8年度中の再開発ビルの竣工に向けて鋭意努める。

以 上